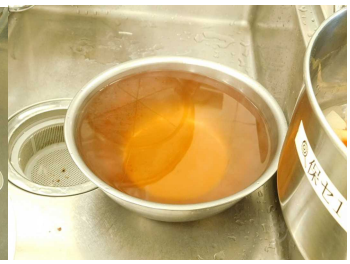
【様式２】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	掛川市健康医療課・掛川市健康づくり食生活推進協議会 （地区の女性部・シニアクラブ）
取組の名称	野菜の栄養丸ごと！！ベジブロス（野菜だし）講座　パート２
実施時期	食推協研修：令和４年 12 月２日（金）、６日（火）、７日（水） 地区伝達講座（地区の女性部・シニアクラブ 等）：令和４年 12 月 13 日以降で数回
取組内容	目的：環境に配慮し、食品ロス削減につなげるため、野菜くずを使ったベジブロス（野菜だし）の取り方、効能、ベジブロス（野菜だし）の活用方法について、研修・体験を行いました。 対象：健康づくり食生活推進協議会　推進員（全体研修会として実施） 内容：昨年、健康づくり食生活推進協議会の役員研修が好評で、是非一般の推進員へ向けて同じ内容で実施したいと、ベジブロス講座を計画しました。 推進員の家庭で出た野菜くずを持ち寄り、各会場のテーブル数に合わせて４人位の人数に分かれ、それぞれでベジブロス（野菜だし）をとりました。持参した野菜くずの種類により、各々色や味の違う野菜だしが出来上がりました。前半では各テーブルでとっただしの飲み比べを、後半ではベジブロス（野菜だし）を実際に使用した献立の調理実習をしました。感染症への配慮から、調理したものは持ち帰りとしたが、「みそ汁や鍋料理に使ってみたい」「早速、自宅でやってみた」「地域の方に向けて伝達活動をしたい」等、反響が大きかったです。 通常、購入して使うだしの食材（かつおぶしや昆布等）と違って野菜くずは毎日何かしら家庭で出るため、それを無駄なく無理なく簡単に使用し、かつ、体に有用なものをおいしく摂取でき、さらに、だしを取ったあとの野菜くずはかさが減ることからごみやＣＯ２排出量削減につながるとのことです。食品ロスの取り組みというと大変そうな印象だが、気負わずできて、健康づくりにもつながる一石三鳥の内容のため、各家庭や地域で今後も普及していきたいです。